



# 絆

## 教育目標

未来を創る生徒の育成  
自分の未来を切り拓く力  
ふるさとの未来を築く力

別海町立別海中央中学校

校長 小崎 伸人  
令和7年(2025年)9月30日  
第1359号(8号)

明日を想像(創造)し、今を全力で取り組む生徒の育成を目指して  
=今日は昨日の明日~未来のために今一瞬を頑張る生徒=

## 折り返す

校長 小崎 伸人

今年も残り3か月、年度としては半分が過ぎました。この時期にはテスト結果の良し悪しを教えてくれる生徒が多くいます。数学、英語で行われている三展開のどのクラスに入るかも気になるようで「残った!」「上がった」などの声も聞こえてきます。私が「国語はどうだった?」と尋ねると「国語はまあまあ良かったけれど、理科が…」などと教えてくれます。頑張った分だけ成果として表れてほしいと思いながら、何でも正直に話してくれること自体が嬉しく、ついつい多くの生徒に話しかけてしまいます。それが私にとっての至福の時間ともなっており、ありがたい限りです。

先日、出勤最中に信号機のない横断歩道を渡る生徒を見かけました。渡りきると一時停止した車に振り返り深々と礼をしていました。朝からとても素敵な気持ちになりました。そのわずか数日前には私自身が同じような状況で小学生に礼をされました。小学校からの教えや習慣が中学生にも根付いていることに、より密接な小中連携の大きなヒントがあるような気がしています。

自転車登校が可能となる中学生の良い行動も見かけます。車もない、知っている人が誰も見ていない横断歩道を乗らずに押して渡る生徒、すれ違う小学生が危なくないように自転車を降りる生徒(「たまたまです」と言っていました)、その生徒の行動を複数回見かけています。学校の外で、中学生の良き振る舞いを見聞きすると心から嬉しく思います。

しかし、当たり前なことを当たり前でできなくなるのも、今まで出来ていたことが出来なくなるのも中学校3年間という時期に重なります。また、学校内で出来ていることが家庭や地域の中では出来ない、やらないのも中学生の特徴です(当然、その逆のパターンもあります)。挨拶はその最たる例で職業体験や上級学校訪問などの学校外での活動の場で、挨拶の声が小さかったり、挨拶そのものが出来なったりすることがあります。受け身的な挨拶から自発的な挨拶となるよう指導してきた「はず」なのに。大きな落とし穴にはまっているのは大人である私たちかもしれません。

生徒はこれから多くの人たちと出会い、その都度、第一印象を持たれます。時間をかけてそれぞれの「人となり」を理解してもらうこともあるでしょうが、積極的に自分自身を前面に出しながら、自分のやりたいことを成し遂げる能動的な態度が必要とされています。挨拶も受動から能動へ、それが自分たちの人生をも歩きやすくさせてくれます。

「折り返し地点」は英語で“halfway point”(ハーフウェイ・ポイント=道のちょうど半ば)と表現されます。大きな三角コーンから折り返しゴールを目指す風景、もしくは手のひらに塗られるマジックを思い出します。同様の言葉に“turning point”(ターニング・ポイント)というもあります。「分岐点」とか「転換点(期)」という意味で使われます。これは、ある出来事をきっかけにその後の展開が大きく変わったことを意味し、どちらかという過去をたどって気づくことが多いと思われれます。前期を振り返り、後期に「こうなりたい」という思いを叶えようと頑張る残りの半年は、中学校時代や人生そのものの転換期となる可能性もあります。私自身も中3の夏休み後に決めた進路を実現しようとした時間が人生の転換期となっています。生徒たちの「なりたい自分」「夢の実現」は未だ道半ばです。別海中央中での時間が実現の礎となるよう、残り半年も生徒と共に歩んでいきます。

## 【各種大会の記録】

### ☆2025年北海道卓球選手権大会（カデットの部） (8/30～31 釧路市)

1 4歳以下男子シングルス  
S.Yさん 4回戦敗退 3-0 3-0 1-3  
I.Hさん 2回戦敗退 1-3

1 3歳以下男子シングルス  
S.Yさん 4回戦敗退 3-2 3-2 2-3  
O.Aさん 3回戦敗退 3-1 2-3

1 4歳以下女子シングルス  
O.Aさん 2回戦敗退 0-3

1 3歳以下女子シングルス  
I.Yさん 3回戦敗退 3-0 0-3

### ☆第27回北海道ジュニア陸上競技選手権大会 (8/31 深川市)

U16道代表枠女子ジャベリックスロー  
3位：N.Mさん 36m02

U16女子走高跳 3位：Y.Hさん 1m51

### ☆第20回山洋建設株式会社杯卓球大会（9/7中標津町）

男子ダブルス  
準優勝 S.Yさん・M.Rさん（別海少年団）

女子ダブルス  
優勝 I.Yさん・Y.Mさん（別海少年団）

男子シングルス 女子シングルス  
ベスト8 S.Yさん 第3位 I.Yさん

### ☆文部科学大臣杯第17回全日本少年秋季軟式野球大会名鉄 観光トーナメント（9/13～15 湧別町）

1回戦 対 羽幌フェニックスミドル 0-7 負

### ☆令和7年度釧路地区中学校新人戦バスケットボール大会 (9/13～15 釧路市)

【男子】 1回戦 対 釧路幣舞中 77-29 勝  
2回戦 対 釧路鳥取中 40-72 負

【女子】 1回戦 対 釧路附属中 35-54 負

### ☆2025別海KSCサッカーフェスティバル

U13（14日）（9/14～15 別海町）  
対 釧路青陵・幣舞・朝陽 2-4 負  
対 BC・BIHORO 6-2 勝  
（15日）  
対 レグルス 2-2 引き分け  
対 釧路青陵・幣舞・朝陽 3-2 勝  
※優勝

U15（14日）  
対 釧路青陵・幣舞 1-2 負  
（15日）  
対 BC・BIHORO 1-1 (PK3-1) 勝  
※第3位

### ☆サッカーカブスリーグ（9/20、27 別海町、根室市）

対 根室合同 2-2 引き分け  
対 根室合同 5-3 勝 ※第1位

### ☆2025年北海道卓球選手権大会（9/20 札幌市）

混合ダブルス O.Aさん 1回戦敗退  
男子ダブルス O.Aさん 1回戦敗退

### ☆第23回全国中学生都道府県対抗野球大会in伊豆 北海道予選（9/27 鶴川町）

根室選抜（K.Rさん） 対 西胆振BBC 0-2 負

## 【10月の主な行事予定】

1	水	英検 IBA 部活休止日 下校バス 14:40 16:00
2	木	委員会（後期計画）
3	金	校内弁論大会
5	日	別海町パイロットマラソン バレー部リーグ戦（中標津町）
6	月	ALT 委員会
7	火	全校集会
8	水	3年学カテスト総合B 白鳥号 職員会議 部活動休止日 下校バス 14:40
9	木	PTA3役会議
10	金	生徒総会
11	土	サッカー部カブス交流戦（～12日） ソフトテニス部新人戦
12	日	別海高校定期演奏会
13	月	祝日（スポーツの日）
14	火	文化祭特別日課開始 卒業アルバム写真撮影
15	水	部活動休止日
17	金	合唱リーダー打ち合わせ
18	土	全道中学生駅伝大会（新得町）
20	月	ALT
21	火	プレ発表会
22	水	有志発表・生徒会企画リハーサル 部活動休止日
23	木	ALT 会場準備 合唱リーダー打ち合わせ
24	金	第58回文化祭 弁当持参 下校バス 16:00
27	月	文化祭後片付け、反省
28	火	ステップの会
29	水	白鳥号 部活休止日 下校バス 14:40
30	木	別海町新聞の日
31	金	別海町小中高音楽祭 弁当の日

## ★後期生徒会役員が決まりました

【生徒会長】 K.Nさん  
【副会長】 K.Hさん・I.Rさん  
【書記】 K.Rさん・O.Aさん  
【会計】 M.Nさん・K.Kさん  
中央中学校のリーダーとしてみなさんの協力を得ながら頑張ります！

## 第58回文化祭 10月24日(金)開催

今年の文化祭は、各学年のステージ発表、総合展示、合唱コンクール、有志発表、生徒会企画の他に教科展示も予定しています。教科展示では、各教科の創作物やレポート等を展示します。詳細につきましては、後日、ご案内の文書を配布しますのでご確認ください。

## 『PTA研究大会』が行われました

8/2（土）別海町PTA研究大会が野付半島ネイチャーセンターにて、9/23（祝）根室地方PTA研究大会がしるべとにて行われました。文化委員会の皆様を始め、ご多用の中ご参加くださいました皆様に心より御礼申し上げます。